

# 鹿嶋神社の秋

**七五三詣** 男の子が3歳・5歳  
女の子が3歳・7歳 のお祝いです

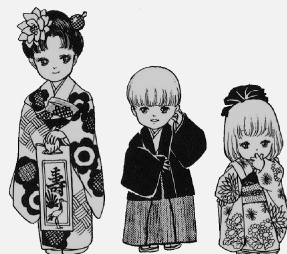
七五三は一般に3才は男女児、5才は男児、7才は女児のお祝いとされています。3才を「髪置（かみおき）」・5才を「袴着（はかまぎ）」・7才を「帯解（おびとき）」と言い、いずれも乳幼児期から子供への成長を感謝し、さらに健やかで美しく聡明に育つようにと氏神さま（鹿嶋神社）に参詣し、願いする行事です。七五三と言えば11月15日ですが、鹿嶋神社では9月19日から七五三の祈禱（お祓い）ができます。

**【祝い年】七五三詣は、数え年でも満年齢でもできます。**

3歳 男・女の子：令和 元年生（数え年）又は 平成 30 年生（満年齢）  
5歳 男の子： 平成 29 年生（数え年）又は 平成 28 年生（満年齢）  
7歳 女の子： 平成 27 年生（数え年）又は 平成 26 年生（満年齢）

七五三のご祈禱を受けた方に

**お神札・お守り・千歳飴（5本入り）・守護矢**  
**「日本の神話」の小冊子・折り紙**  
**特製「ディズニーぬりえ」**を授与します。

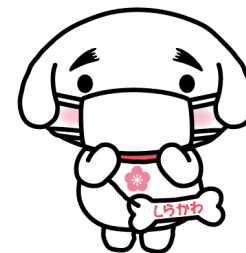


## ～みなさまからのご質問に答えて～

- Q：七五三にはどうして氏神さまにお参りするのですか？  
A：氏神さま（鹿嶋神社）は私たちの住んでいる地域をお守りくださっている神さまだからです。家族一人一人をいつも守って下さっている氏神さまに感謝申し上げ、これからのお子様の健康な成長とご加護をお願いするためです。
- Q：数え歳（かぞえどし）について教えてください。  
A：満年齢は、生まれた時を0歳として、誕生日が来ると1つ年をとります。しかし、数え年は、生まれた時を1歳として、お正月が来ると1つ年をとります。これは、「お母さんのおなかの中で十月十日（とつきとうか）、約一年間はぐくまれ誕生した」と考え、昔の日本では生れてきた赤ちゃんを数え1歳と数えたわけです。

## 七五三詣や初宮詣においでになる方へのお願い ～コロナウイルス感染拡大防止のために～

- ☆社殿に入る人数の制限  
社殿に入れるのは、七五三詣や初宮詣のお子さんとお両親とお兄弟までとします。祖父母や親せきの方は、外でお待ちいただきます。  
☆手指の消毒・マスクの着用をお願いします。  
☆社殿では、私語をお慎みください。  
☆体調がすぐれない時には、お参りをお控えください。



※神職や巫女・その他の職員はマスクを着用して対応します。悪しからず、ご了承ください。



## 【厄祓い・延寿祭のご案内】

今年まだ厄祓いを受けていないお父さんお母さんは、お子様の七五三のお祓いと一緒、厄祓いの祈禱もできます。また、還暦などの年祝いのお祓いを受けていないおじいちゃんおばあちゃんも、お孫さんの七五三と一緒に、延寿祭の祈禱もできます。受付にてお申込みください。



のし袋の書き方

## 【七五三祈禱の受付期間と時間】

9月19日(日)～11月28日(日)の  
午前9時より午後4時まで 随時受付

- ※平日は、要予約です。
- ※上記期間中の土・日・祝日の祈禱（お祓い）は、予約不要です。
- ※11/23の祈禱は、新穀感謝祭の祭典のため、祈禱殿で行います。
- ※お守りお札の授与時間は、祈禱受付時間内です。

## 【お初穂（はつほ）について】

七五三詣のご祈願は、  
お一人 5,000 円です。  
初宮詣・交通安全・厄祓いなど、  
個人のご祈願は、1 祈願 5,000 円です。

## 【お酒のご奉納について】

七五三のご祈禱（お祓い）の折、お酒を奉納し家内安全や無病 息災を祈りましょう。奉納されたお酒は、神前にお供えし神さまにご奉告します。奉納された方には記念品を授与します。  
※お酒の奉納は、1 升もしくは 2 升で、「箱入り・のし紙付き」をお願いします。

R30926

令和3年 厄年早見表 ※年齢は数え年	
男	女
41 歳(昭和 56 年生)	32 歳(平成 2 年生)
42 歳(昭和 55 年生)	33 歳(平成 元年生)
43 歳(昭和 54 年生)	34 歳(昭和 63 年生)
25 歳(平成 9 年生)	37 歳(昭和 60 年生)

令和3年 延寿祭早見表 ※年齢は数え年	
還 暦(かんれき)	61 歳(昭和 36 年生)
古 希(こ き)	70 歳(昭和 27 年生)
喜 寿(きじゅ)	77 歳(昭和 20 年生)
傘 寿(さんじゅ)	80 歳(昭和 17 年生)

白河地方の総氏神様  
**鹿嶋神社** TEL(0248)23-3079  
http://www.kashimajinja.jp

## 出張祭典のご案内

解体清祓・地鎮祭・新宅祭・井戸埋めなど、神職がお伺いしてご要望に応じた祭典を行ないます。住宅建築は、ご家族にとって一生に一度の大きな事業です。土地や建物を祓い清める儀式(お祓い)は、その事業の無事成功や末永い家族の幸せを祈願するものです。

**解体清祓** (かいたいきよはらい)：古くなった建物を壊すにあたって行われるお祓いが「解体清祓」です。建物を祓い清め、家屋の守り神に対して長年にわたり、何事もなく無事に過ごさせていただいた感謝の気持ちを表すとともに、解体工事がすみやかに無事終了するように祈願します。

**地鎮祭** (じちんさい)：地鎮祭は、建物の新築に際して、その土地の神さまをお呼びして土地を祓い清め、工事の開始をご奉告し、工事の安全と建物の無事完成を祈願する大切なお祭です。※工務店は砂を準備。

**新宅祭** (しんたくさい)：新宅祭は、完成した建物を祓い清め、工事が無事に終わり、立派に完成したことを神さまに奉告し、家庭の安全を祈ります。また、この際に神棚を設けてこれから末永く家庭をお守りいただくように神さまをお祭りすることが大切です。

**【出張祭典の御初穂(祈祷料)】** ※祭壇一式 (お供え物を含む) などお祓いに必要なものは神社で持参します。初穂料：個人 25,000 円、会社 30,000 円より申し受けます。

### パワースポット!

～あなたも触れて感じてみませんか～

**磐座(いわくら)**：神社のご神体山(饗の森：みかのもり)には、古代からの祭祀が行われ聖地と云われる大岩があります。  
**ご神木(ごしんぼく)**：本殿西側に樹齢 1,000 年と云われている杉の大木があります。古来、岩や樹木には神霊が宿ると云われています。



磐座(いわくら)  
ご神木

### ～鹿嶋七福神 + 2堂まいりをしてみましょう!!～

これは、鹿嶋神社を含めて神社境内にある 7 つのお社と神仏習合時代の名残をとどめる 2 堂をまわってお参りしていただくものです。それぞれのお社やお堂には、「七福神 + 2 堂まいり」の看板があり、ご祭神やご利益・御神徳などが記してありますので、ご覧のうえお参りください。

### 【方位よけ(八方よけ・鬼門よけ・病門よけ)】

方位よけとは、年まわりが悪く「やることなすことうまくいかない」と言われているもので、方位よけのお祓いにより、その一切の災厄とさわりを取り除くものです。

☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・方位よけ守護矢・お神酒・を授与します。

方位よけ早見表 ※年齢は数え年、男女共通					
八方よけ(はっほうよけ)		鬼門よけ(きもんよけ)		病門よけ(びょうもんよけ)	
73 歳(昭和 24 年生)	37 歳(昭和 60 年生)	76 歳(昭和 21 年生)	40 歳(昭和 57 年生)	79 歳(昭和 18 年生)	43 歳(昭和 54 年生)
64 歳(昭和 33 年生)	28 歳(平成 6 年生)	67 歳(昭和 30 年生)	31 歳(平成 3 年生)	70 歳(昭和 27 年生)	34 歳(昭和 63 年生)
55 歳(昭和 42 年生)	19 歳(平成 15 年生)	58 歳(昭和 39 年生)	22 歳(平成 12 年生)	61 歳(昭和 36 年生)	25 歳(平成 9 年生)
46 歳(昭和 51 年生)	10 歳(平成 24 年生)	49 歳(昭和 48 年生)	13 歳(平成 21 年生)	52 歳(昭和 45 年生)	16 歳(平成 18 年生)

### ◎清祓い

「最近どうも良くない事が続く」とか、「気持ちがどうもすっきりしない」と感じる方、また「最近、病気がちで...」「ケガが多くて...」など、大きな病気やケガではないけれど、どうも調子が良くないと感じる方がいます。神道ではこのような状態を「けがれ」といいます。清祓いとは、この「けがれ」をお祓いにより取り除き清らかな普通の生活に戻すための祈禱のことです。

☆祈禱を受けた方にお神札・お守り・開運鉢・お神酒を授与します。

### ◎健康・身上安全祈願

「あなたの健康と身上の安全をお祈りいたします」健康が一番たご分かっていても、体に負担をかけ無理をすることも度々だと思えます。健康と身上の安全をお祈りし、神さまのご加護をいただきますように。

☆祈禱を受けた方にお神札・お守り・お神酒・守護鉢を授与します。

### ◎安産祈願

「妊娠 5 ヶ月目の都合のよい日にお祓いを受けます」お母さんのおなかの中に赤ちゃんが宿ると、五ヶ月目の戌の日には「帯祝い」が行われます。戌の日を選ぶのは、犬が安産であることにあるからものです。平安無事に赤ちゃんが誕生するように祈りましょう。安産祈願の御祈禱(お祓い)は、戌の日には「帯祝い」が出来るように、戌の日の前(ご都合のよい日)にお祓いを受けてください。

☆祈禱を受けた方にお神札・お守り・腹帯・お神酒を授与します。

### ◎初宮詣

「生後 30 日前後にお祓いを受けます」初宮詣は、赤ちゃんが授かったことへのお礼とお子様のすこやかな成長とを祈り、お子様を氏神さま地域をお守りくださる神さまにお目につけ、一人の人間として認めていただく行事です。参拝日は生後 30 日前後といわれていますが、赤ちゃんの健康や母親の産後の回復を見て参拝ください。

☆祈禱を受けた方にお神札・お守り・お神酒・ステッカー・本革製キーホルダーを授与します。

### ◎交通安全祈願

「新車・中古車を購入した時にお祓いを受けます」交通事故は、ちょっとした不注意や心のゆるみから発生するものです。お祓いにより、車を清めて神さまのご加護をいただきます。新車や中古車を購入した折に、交通安全祈願を行い、無事故を祈りましょう。

☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・お神酒・ステッカー・本革製キーホルダーを授与します。

## 祈禱のご案内

【祈祷受付時間】午前 9 時～午後 4 時

【御初穂(祈祷料)】「ご祈願は、1 祈願 5,000 円です。」

### 「終活」を考える ～宮司のひとりごと～

最近、「神葬祭は、誰でもしてもらえますか?」と聞かれることがあります。

「どうして、そんなことを聞くのですか?」と聞き返すと、今、「終活」を考えていますと言われます。「終活」とは、死に至るまでの生き方、終末医療をどこまで受けるかとか、死んだ後のことなどをあらかじめ決めておくことなどをさすようです。

その「終活」の方法として、エンディング・ノートを作る話が出てきて、葬儀の方法や形式を決めて家族や親戚に話しておくようにと、書いてあるのだそうです。その中に、神葬祭というのが入っていて、詳しくは神社や神主さんに聞いた方が良いと書いてあるとのこと。したがって、神社に「誰でもできるのか?」と聞くということになるのでしょうか。

神社では、より多くの方に神葬祭を知っていただきたいと最低限必要なことをまとめたパンフレットを作りました。ご希望の方に差し上げますので、神社においでください。もちろん、パンフレットをもらったから神葬祭にしなければならないということは全くありません。念のため。

### 【苦流(くりゅう)祈願】

よく年齢に 9 が付く年はよくないといわれますが、これをお祓いするのが苦流祈願で、「苦(く)」を流し充実した人生を送るように、また、何事も無く年齢を重ねられるようにと祈願するものです。

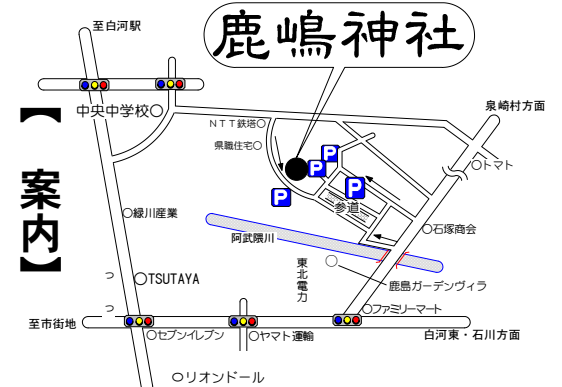
☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・苦流祈願守護弓矢・お神酒を授与します。



#### 苦流祈願早見表

※年齢は数え年、男女共通

79 歳(昭和 18 年生)	49 歳(昭和 48 年生)
69 歳(昭和 28 年生)	39 歳(昭和 58 年生)
59 歳(昭和 38 年生)	29 歳(平成 5 年生)



### 【案内】